在宅高齢者配食サービス事業

<目的>

- ・在宅高齢者に対して、夕食を直接手渡しすることで安否確認を行う。
- ・食生活の改善及び健康の維持増進を図り、地域における在宅での自立支援を図る。

<対象者>

松戸市内に住民票がある満65歳以上の要介護・要支援（申請中含む）または要支援相当の特定を受けた方（事業対象者であって、介護予防・生活支援サービス事業を利用している者）で、心身の障害及び疾病等の理由により外出及び食事の用意が困難な下記いずれかの世帯の方

- ① 満65歳以上の単身世帯
- ② 満65歳以上の高齢者のみの世帯
- ③ 満65歳以上の高齢者と障害者の世帯

<対象要件>

- ・買い物（弁当等の購入）に行けない
- ・同居者が買い物（弁当などの購入）に行けない
- ・家族と同居（同敷地内・二世帯住宅も含む）していない
- ・松戸市緊急通報装置貸与事業を利用していない ※令和6年4月より
- ・介護保険通所系サービス（通所介護・通所リハビリテーション等）の利用日以外であること
※令和6年4月より

<内容>

- ・週4回以内で、ケアプランにより決められた曜日に、市から委託された配食事業者が夕食を原則手渡しする。
- ・配達時に不在の場合は、緊急連絡先・ケアマネジャー等に連絡し、所在が確認できたら不在票と弁当を置く。 ※令和6年4月より

<利用日時>

原則、月曜日～土曜日（年末年始を除く） ※日曜営業、年中無休の事業者あり。

配達日は予めケアプランに位置づけられた曜日とする。

決められた曜日の午後2時30分～6時（※令和6年4月より一部時間変更）に利用券と交換で夕食が配達される。

<料金>

1食あたり450円（※令和6年4月より金額変更）の負担（食材費・食材調理費相当額）

利用券は配食事業者（以下事業者）より直接購入する。

配食事業者は配食サービス開始前に利用者宅へ事前訪問し、利用券の購入方法等の説明をする。

配食が不要となった場合や配食事業者を変更した場合は、すみやかに利用券を換金すること。